

議会だより

みほ

No.152

2026.2.1

木原小学校

議員と話そう！

～美浦村の未来～

大谷小学校

詳しくは3ページ
をご覧ください

安中小学校



令和8年 2月14日 土

午前 10 時～正午 美浦村中央公民館

ぜひ！みなさまの声をお聞かせください

- 小学校跡地利用について
- 学校周辺の整備について
- 交通弱者対策について
- 意見交換

美浦村議会／美浦村議会事務局 ☎029-885-0340（内 301・302）

第9回

議会報告会

を開催
します！

昨年4月に開校してからまもなく1年が経過する美浦小学校。開校後も進む周辺道路の整備。また、廃校となった旧小学校の跡地利活用は？今回は開校後の美浦小学校、廃校になった旧小学校等についてご報告いたします。



- 廃校小学校の跡地利活用
- 美浦小学校の周辺整備



- 交通弱者対策



議会報告会も **YouTube** 配信中！

昨年度の
第8回議会報告会の様子も
YouTube で
配信していますので、
ぜひご覧ください！



補正予算

補正予算を可決

当初予算に組み込むことができなかったもの、その後必要が生じた事項で早急な予算措置が必要なものについて計上しています。



審議結果報告は
こちらまで

会 計 名		補 正 額	予 算 総 額
一 般 会 計 (第4号)		2 億 219 万 8 千円	77 億 4,577 万円
一 般 会 計 (第5号)		5,725 万 6 千円	
一 般 会 計 (第6号)		3,463 万 9 千円	
国民健康保険特別会計		192 万 8 千円	16 億 1,223 万 1 千円
介護保険特別会計		15 万 6 千円	16 億 302 万 3 千円
水道事業会計	収益的 支出	176 万 8 千円	5 億 6,371 万 4 千円
下水道事業会計	収益的 支出	1,629 万 9 千円	9 億 1,575 万 2 千円
	資本的 支出	95 万 2 千円	10 億 6,385 万 6 千円

主な内訳

【一般会計】

ふるさと応援寄附金事業費…………… 8,717万円
(見込み額の増に伴う謝礼品代及び事務費)
観光振興事業費…………… 220万1千円
(PRグッズ作製委託料)
子育て世代包括支援事業費…………… 336万8千円
(産後ケア事業委託料)
道路新設改良事業費…………… 248万6千円
(村道整備工事請負費)

美浦村教育クラウド事業費…………… 528万8千円
(学習者用タブレット端末年度更新業務等委託料)
中学校部活動地域移行推進事業費… 331万6千円
(地域クラブ指導者謝礼)
物価高対応子育て応援手当支給事業費
…………… 3,300万円
(0歳から高校3年生までのこども1人当たり2万
円の物価高対応子育て応援手当支給に係る給付費)

子育て世代包括支援事業費

336万8千円



美浦村教育クラウド事業費

528万8千円



◆◆◆◆◆ その他議案と議案内容 ◆◆◆◆◆

区分	議案	議案内容
条例改正	美浦村議会議員及び美浦村長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例	本案は、最近における物価の変動等に鑑み、公職選挙法施行令の一部を改正する政令が施行されたことに伴い、美浦村議会議員及び美浦村長の選挙における選挙運動に関し、選挙運動用ビラの作成の公営に要する経費に係る限度額を引き上げる必要があるため、所要の改正を行うもの。
	美浦村特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例等の一部を改正する条例	本案は、児童福祉法等の一部改正により保育所等の職員等による虐待に関する通報義務等が創設されたことにより、引用している条項番号を改めることに加え、第2条の家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例では、児童福祉施設の設備及び運営に関する基準等の一部を改正する内閣府令により、利用乳幼児に対する健康診断の全部又は一部を行わないことができることの内容が追加されたため、所要の改正を行うもの。
	美浦村老人福祉センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	本案は、高齢者等の福祉の増進を図るため設置された美浦村老人福祉センターは、運営開始から約50年が経過し、変化する地域社会の実情により多様な利用がされてきた。本案は利用の実情等を鑑み、利用の制限や利用料金の見直し等、所要の規定を整備するもの。

Pick up!
請願

◆脳脊髄液減少（漏出）症医療改善を求める意見書を国及び茨城県に提出することを求める請願書・・・採択

【請願者】
脳脊髄液減少（漏出）症 our Wish
代表 篠原 克子

【紹介議員】 沼崎 光芳

【要旨】 現在茨城県内には脳脊髄液減少（漏出）症の専門医が在籍した病院がなく県内に保険適用で長期間にわたり病態などを観察できる医療施設が必要であるあることから、難治性患者の診断基準の確立を早急に行うとともに、治療方法の開発研究及び治療体制を整え指定難病へ追加すること。県内に専門医のいる拠点となる病院を一か所確保すること。

【意見書提出先】
衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、厚生労働大臣、文部科学大臣、茨城県知事、茨城県保健医療部長

○令和7年第4回定例会議案・審議結果一覧 会期：令和7年12月9日～12月19日

議案 番号	件名	議決結果	賛否数		議 員 名											
			賛成	反対	山崎 幸子	北出 正明	諸岡 広志	松村 公一	葉梨 嘉忠	小泉 光司	塚本 員 宏	欠村 昌子	林 輝忠	小泉 光芳	沼崎 光芳	
議案 1 号	専決処分の承認を求めることについて（令和 7 年度美浦村一般会計補正予算（第 4 号））	承認	10	0		○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○
議案 2 号	美浦村議会議員及び美浦村長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	10	0		○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○
議案 3 号	美浦村特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例等の一部を改正する条例	原案可決	10	0		○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○
議案 4 号	美浦村老人福祉センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	10	0		○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○
議案 5 号	令和 7 年度美浦村一般会計補正予算（第 5 号）	原案可決	10	0		○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○
議案 6 号	令和 7 年度美浦村国民健康保険特別会計補正予算（第 3 号）	原案可決	10	0		○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○
議案 7 号	令和 7 年度美浦村介護保険特別会計補正予算（第 2 号）	原案可決	10	0		○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○
議案 8 号	令和 7 年度美浦村水道事業会計補正予算（第 2 号）	原案可決	10	0		○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○
議案 9 号	令和 7 年度美浦村下水道事業会計補正予算（第 3 号）	原案可決	10	0		○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○
議案10号	令和 7 年度美浦村電気事業会計補正予算（第 2 号）	原案可決	10	0		○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○
議案11号	令和 7 年度美浦村一般会計補正予算（第 6 号）	原案可決	10	0		○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○
請願第1号	脳脊髄液減少(漏出)症医療改善を求める意見書を国及び茨城県に提出することを求める請願書	採択	10	0		○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○
発委第1号	脳脊髄液減少(漏出)症医療改善に関する意見書	原案可決	10	0		○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○

※議長（山崎議員）は、可否同数のとき以外は表決に加わりません。「○」は賛成、「×」は反対、「—」は欠席を表します。



村政を問う!

～委員会審査～

第4回定例会の本委員会は、12月10・11日に開催し、議案の調査を行いました。執行部の説明を受け、審査の結果、全て可決すべきと決しました。

総務経済・厚生文教委員会

令和7年 第4回定例会議案調査

観光振興事業費で、観光振興基本計画策定委員会の開催回数が3回から4回に増えた経緯を教えてください。

議員



経済課長



当初の開催回数は3回を予定し、方針の決定・計画案の協議・計画の承認という流れであったが、より具体的な観光施策を盛り込み、委員の発案を反映させるため、これらを協議する場を増やすこととした。

老人福祉センターを利用する時の使用料は、村内60歳以上の者が半数以上いれば、減免されるということでのよいのか。

議員



福祉介護課長



美浦村に居住する60歳以上の方、心身障害者及び付き添い人の使用並びに村や老人クラブが行う公共の福祉増進を目的とした事業等、指定管理者が認めるものについては、使用料を徴収しません。

老人福祉センターの使用を許可しない場合の条件として、「営利を図る目的をもって催し等を行う恐れがある時」とは、例えばこういった物を売るとか、どういうことか教えてください。

議員



福祉介護課長



例えば老人クラブ等の団体が講師を招いて講演を行う場合などは、講師料が発生しても福祉の増進に繋がるものと思われるが、営利を目的とした販売などで老人福祉センターを利用することは認められないため不許可となる。

令和7年 第4回定例会議案調査

地区公民館補助事業費で、根火地区から公民館修繕工事に係る補助金申請があったとのことだが、どういった修繕なのか教えてください。

議員



生涯学習課長



根火地区公民館の雨樋を主に修繕する工事である。

中学校部活動の地域展開において地域クラブをビジネスにしている企業等もあると聞いている。美浦村でもそういう企業等から派遣された指導者はいるのか。

議員



生涯学習課長



美浦村では公認地域クラブ制度を導入し、村独自の認定基準を満たした団体のみ公認地域クラブとして認定している。認定の審査において営利を目的としたクラブ運営を認めないため、営利目的の団体及び指導者との連携は一切していない。

子育て世代包括支援事業費の予算が増えたとのことだが、理由を教えてください。

議員



健康増進課長



美浦村産後ケア事業は平成30年度から開始しており、今年度で8年目を迎えた。出生数は年間60人前後で横ばいの状況で、平成30年度から令和4年度まで利用者が0人であったが、令和5年度は1人、令和6年度は8人、令和7年度は11月現在で20名利用されている。今年度は昨年度よりも多めに予算を確保していたところだが、今後も利用者の増加を見込み補正をお願いしている。

一般質問

第4回定例会の一般質問は12月17日に行われ、3名の議員が村政全般にわたり質問しました。

質問項目は左記のとおりです。次ページよりやり取りの一部を抜粋して紹介します。詳細な内容については会議録の公表をお待ちください。

しもむら ひろし
下村 宏 議員 所属委員会：総務経済委員会
○令和8年度の当初予算について

まつむら ひろし
松村 広志 議員 所属委員会：厚生文教委員会
○関係人口増加へ本村の取り組み
○災害時の協力井戸の推進について
○多言語翻訳・文字システム機について

はやし しょうこ
林 昌子 議員 所属委員会：総務経済委員会
○RSウイルスワクチン接種について
○新1年生入学祝い金について
○小中学校駐車場について

令和8年から 小中学校入学時祝い金支援



しもむら ひろし
下村 宏 議員

質問 令和8年度の当初予算要求段階において、各部門の新規事業と継続の事業でも予算を増額して伸ばしたい事業等、各部長に問う。

答弁 (総務部長)

今年好評であったUMAフェスタは、開催時期をジョッキータ参加できる9月祝日を予定している。予算は450万円程度を想定している。ふるさと納税については、本年度約4億円を見込んでおり、8年度は4.5億円を目標としていく。

答弁 (経済建設部長)

農業政策では、米価の情勢が先行き不透明であることから、産地づくり交付金を本年並みに確保したい。観光推進では、今年大きな成果を挙げたウマ娘とのコラボ

ボなどの事業を来年度も実施したい。また、村道105号線については、9年度までに詳細設計等、国庫補助金を活用し10年度以降道路整備を行っていく。

答弁 (保健福祉部長)

交通弱者対策については、Aーデマンド型乗り合いタクシーと次年度に計画している、定額タクシー制度の実証実験を行い、アンケートの結果や皆さんの意見等参考に効果的な移動手段の導入を検討していく。

答弁 (教育部長)

下村議員から、本年第2回定例会で質問された、小中学校給食費無償化と、小中学校入学時の祝い金について、検討の結果給食費無償化と、入学祝い金の支援をしていきたい。

答弁 (村長)

給食費については、国が全額負担する方向で進んでいるので、小学生のランドセル購入、中学生は制服や自転車等を考慮して、小学校入学時3万円・中学校入学時5万円を支援していく。



「関係人口」増加の取り組みについて



まつむら ひろし
松村 広志
議員

【SDGsの推進へ】

質問 人口減少や高齢化が加速する中、地方創生の新たな原動力として、「関係人口」が注目されている。更に「関係人口」を増やすことは、災害時等に地域の復興・復旧の大きな力に繋がる。既に令和元年の定例会で提案し意向を尋ねたが、その後の取り組みと実績を伺う。

答弁（総務部長）

「関係人口」の増加に向け「村を知ってもらう」ため、ターゲットを明確化し情報発信に努めてきた。「映像研には手を出すな!」の浅草みどり氏等への観光大使の就任や、「ウマ娘プリティダービー」とのコラボイベント、「美浦村UM

Aフエスタ」等を開催。今後も「関係人口」の増加と地域の活性化に繋げていきたい。

災害時の協力井戸の推進について

質問 地域防災計画を進めるため「災害時協力井戸」の拡充や地図化、目印となる「のぼり旗」の設置を問う。

答弁（経済建設部長）

協力井戸の拡充を進め、地図化は協力者の意向に沿い災害時に公表、目印は風雨にも劣化しづらく固定も可能な看板プレート形式にしたい。

多言語翻訳・文字システム機について

質問 外国人や聞こえに不安のある方への円滑な対応に必要ではないか。

答弁（総務部長）

費用対効果やユニバーサルデザインの観点からも検討していく。

RSウイルスワクチン接種について



はやし しょうこ
林 昌子
議員

質問

厚生労働省の専門部会で来年度より妊婦向け定期接種の方針を了承した。

①周知と広報の取り組みは。

②入院は小児が多いが死亡例の85%は高齢者である。高齢者のワクチン接種助成への取り組みは。

答弁（保健福祉部長）

①個別通知や母子手帳交付時での説明と併せて「広報みほ」「村ホームページ」で広く周知する。

②国の定期接種化に向けた検討や他市町村の導入状況、医療状況等を注視していく。

新1年生入学

祝い金について

質問 物価高騰が続く中で子育て家庭を応援する施策として、入学時のお祝いで家計への負担軽減を図る取り組みが必要と考えるが、本村の見解は。



答弁（教育部長）

小中学校入学祝い金の支援を行う。

質問 自治体は成人する18歳までの子ども達の健やかな成長を支える責任を負っている。祝い金を高校生までの検討は。

答弁（村長）

高校入学は進路がそれぞれ違うので、一律に出す出さないは調査していく。

小中学校駐車場について

答弁（教育部長）

台数を確保できない場合は、周辺の用地利用を考える。

追跡!

ドドド



一般質問のその後

議会だよりに掲載された一般質問が、村政にどう反映されているのか、その後どうなったか追跡しました。

令和5年7月から 大山スロープ 有料化!



【大山スロープについて】

令和5年7月から、大山スロープを使用する場合は予約制・有料化(2,000円/1区画)しています。

大山スロープについて
詳しくはこちら→



飯田 洋司 元議員

平成27年11月1日発行
議会だよりみほ No.111

問 大山スロープ騒音ごみ問題について
週末の大山スロープの騒音とごみ問題について、対策などを伺いたい。

答 モラルを守って楽しんでいただきたい。
早朝のレジャー利用を抑えるお願いの看板を設置し、ごみについては、看板の設置、集積所の移動を一部実施している。



新入学学用品費 入学前支給!

【新入学学用品費 入学前支給について】

経済的理由でお困りの保護者に対し、就学に必要な費用の一部として、小学校新1年生を対象とした新入学学用品費の入学前支給を行っています。

新入学学用品費入学前
支給について
詳しくはこちら→



岡沢 清 元議員

平成28年11月1日発行
議会だよりみほ No.115

問 就学援助金の一部 入学前支給に
就学援助金は、年3回支給されているが、支給費目のうち新入学児童生徒学用品費について、入学前支給にできないか。

答 準備が整い次第取り組んでいきたい。
入学前に支給するには、関係要綱の改正、制度全体について運用方法の検討が必要。準備が整い次第取り組んでいきたい。





お知らせ Topic

地方創生・ 移住、定住施策について

委員会レポート！

10月14・15日、総務経済委員会は、デジタル技術による地方創生について山形県西川町、地域おこし協力隊の活動と移住、定住施策について宮城県涌谷町を視察しました。



西川町は、「新しい地方経済・地域環境創生交付金」を戦略的に活用し、デジタル技術による地方創生を実現していました。西

川町の取り組みは、「自然の豊かさ」と「行政のイノベーションが」両立できることを証明しており、伝統的な観光資源と最新のデジタル技術を結び付ける発想力は、地方創生の未来を切り開く鍵になると感じました。



涌谷町で活動する地域おこし協力隊は「移住者の居場所」と「仲間」を作るといふ、定住のための極めて重要な役割を果たしており、移住の経済的な負担軽減施策である住宅取得支援とあわせた戦略的な取り組みは、本村を含む人口減少対策に取り組む自治体にとって非常に参考となるモデルであると感じました。

障害者就労支援・ 児童館運営について

委員会レポート！



指定障害者支援施設 ころみ学園

厚生文教委員会は、10月21・22日に行政視察を行いました。

栃木県足利市「指定障害者支援施設ころみ学園」は、100名もの園生たちが自分たちで生活しながら葡萄と椎茸の栽培を中心にした農作業を通じて社会との関りを深め自立を目指しています。施設では、ワインの醸造も行われており、ワイナリーでの作業、洗濯、食事の支度なども自分たちで行っています。ころみ学園のように障害を持つ方々が自分たちで生活をしながら社会との関りを持ち、最後まで自分らしく過ごすことが出来る生活支援の取り組みはひとつの完成形であり、皆が共生する社会づくりの見習うべき形であると感じました。



大泉東児童館

群馬県大泉町「大泉東児童館」は、宇宙船をイメージした遊び心あふれた設計となっており、地域の遊び場として相応しい施設でした。長期休業期間中の選択式給食制度、教員免許を持つ会計年度任用職員による学習サポート事業などの大泉町独自の取り組みは、本村における今後の児童館の運営及び学童クラブの運営に向け、非常に参考になりました。

通年議会について

委員会レポート!

議会運営委員会は、令和7年11月18日、通年議会の先進事例を学びに福島県小野町を視察して来ました。

小野町は、平成24年4月から通年議会制導入に向けて本格的に検討を開始し、特別委員会を11回開催したほか、視察調査を実施するなど、様々な角度から協議を重ねた結果、議会活動能力を高めるとともに町民の



福祉向上と町勢伸展に資するため、平成26年1月より地方自治法第102条の2に基づく通年議会制を導入しました。

議長の権限で本会議を開催することが出来て迅速な意思決定が出来ることや、災害時の緊急対応など議会の主体性、機動性を高めることが出来ることなどの効果がある一方で、今後の課題として通年議会制度の積極的活用や専決指定事項の見直し、議会活動に応じた議員報酬の見直しなどがありました。

本村議会においても今回の視察を参考にして、通年議会の導入について協議、検討を重ねていきたいと考えております。



小野町の皆様、大変お世話になりました。



鳥取県町村議会議長会が来庁しました!

視察受入!



鳥取県といえど...



10月7日、鳥取県町村議会議長会が来村し、議会情報発信改革、ICT導入及び議会報告会について視察されました。

本村からも全議員が出席し各テーマについて説明を行い、その後の質疑応答では様々な質疑をいただき、内容の濃い意見交換ができました。本村議会としても大変貴重な機会となりました。



お知らせ Topic

神奈川県葉山町議会 が来庁しました！

視察受入！



10月17日、神奈川県葉山町議会が来村し、議会情報発信改革、議会報告会について視察されました。

本村からも全議員が出席し各テーマについて説明を行いました。その後の質疑応答では議会だよりの編集方法、議会報告会の報告内容など様々な質疑をいただき、内容の濃い意見交換ができました。本村議会としても大変貴重な機会となりました。



福島県会津坂下町議会 が来庁しました！

視察受入！



10月23日、福島県会津坂下町議会が来村し、ICT導入、議会情報発信改革について視察されました。

本村からも全議員が出席し各テーマについて説明を行い、その後の質疑応答では現在のICT導入状況、美浦村においては導入する時の経過など様々な質疑をいただき、内容の濃い意見交換ができました。本村議会としても大変貴重な機会となりました。



議員活動

10月	1日	江戸崎地方衛生土木組合正副管理者及び議会視察研修
	4日	石岡市市制施行二十周年記念式典
	6日	鳥取県町村議会議長会視察受け入れ 4団体連絡会議
	8日	社会教育委員会議兼公民館運営審議会
	9日	県南町村議会議長会
	10日	龍ヶ崎地方衛生組合議会全員協議会
	11日	鉾田市合併二十周年記念式典
	14日	総務経済委員会視察研修 ～ 15日 茨城県消防ポンプ操法競技大会県南南部地区大会激励会
	15日	産業文化フェスティバル第2回実行委員会
		神奈川県葉山町議会視察受け入れ
	17日	広報公聴委員会 知事との懇談会
	19日	第19回おおたまうまいもの祭り
	20日	美浦村総合計画検証委員会 龍ヶ崎地方衛生組合議会定例会
	21日	厚生文教委員会視察研修 ～ 22日 江戸崎地方衛生土木組合出納検査
	23日	福島県会津坂下町議会視察受け入れ 美浦村国民健康保険運営協議会
	24日	例月出納検査 稲敷地方広域市町村圏事務組合議会全員協議会
	26日	茨城県消防ポンプ操法競技大会県南南部地区大会
	27日	第2回美浦村児童厚生施設基本構想・基本計画策定委員会
	28日	地方自治研究会 美浦村高齢者福祉計画・介護保険事業計画推進委員会
	30日	令和7年度町村議長行政視察研修 ～ 31日
11月	2日	阿見町町村合併七十周年記念式典 いばらきまつり

11月	5日	龍ヶ崎地方衛生組合議会行政視察研修 ～ 7日
	6日	4団体と知事との懇談会
	7日	県南町村議会議員大会
	10日	稲敷地方広域市町村圏事務組合議会全員協議会
	11日	県南町村会視察研修 ～ 13日
	14日	江戸崎地方衛生土木組合議会全員協議会
	18日	議会運営委員会視察研修 ～ 19日
	21日	地方自治研究会
	25日	例月出納検査 市町村負担金審議委員会
	26日	青少年育成村民会議小学校授業訪問 江戸崎地方衛生土木組合議会定例会
12月	29日	美浦老連輪投げ大会
	30日	縄文の森コンサート
	2日	議会運営委員会
	4日	第2回美浦村観光振興基本計画策定委員会
	9日	議会定例会（開会） 全員協議会
	10日	総務経済委員会 美浦中学生による学校跡地提言
	11日	厚生文教委員会
	16日	地方自治研究会 広報公聴委員会
	17日	議会定例会（一般質問）
	18日	産業文化フェスティバル第3回実行委員会
	19日	議会定例会（閉会）
	23日	江戸崎地方衛生土木組合出納検査 美浦村シルバー人材センター理事会
	25日	例月出納検査
	26日	子ども食堂サポート事業





美浦村議会公式YouTube配信中!



一般質問
松村 広志 議員



今 定例会の審議結果、3名の議員からの一般質問について、各議員が報告動画を作成いたしました。ぜひご覧ください。



マチを好きになるアプリ

村では、より多くの方に気軽に広報紙を読んでもらえるよう、スマホアプリ「マチイロ」を導入しました。ぜひご利用ください。

アプリ「マチイロ」
ダウンロードサイト



「議会だよりみほ」 朗読ボランティア

議会だよりみほでは、朗読ボランティア「鈴の音」のご協力により議会だよりみほの記事の一部を音声化しています。
みなさま、ぜひお聞きください。

視聴はこちらから



議会を傍聴してみませんか

- 役場3階の議場までエレベーターでお越しいただけます
- 役場1階のロビーでも本会議の実況をご覧いただけます
- 会議録や議会だよりなどホームページに掲載しています
- 議会だよりについてのご意見・ご要望をお待ちしています

お問い合わせ先

議会事務局

☎ 029-885-0340 内線 301・302

E-mail gikai@vill.miho.lg.jp

美浦村議会



次回定例会は、3月9日（月）開会予定です。

議会広報公聴委員会

委員長 松村 広志
副委員長 葉梨 公一

委員 小泉 嘉忠
委員 北出 攻

委員 諸岡 正明